

ガス給湯器

取扱説明書 保証書付

GQ-2437WSシリーズ GQ-1625WSシリーズ
 GQ-2037WSシリーズ GQ-1626WSシリーズ
 GQ-1637WSシリーズ GQ-1628WSシリーズ
 GQ-1637WEシリーズ HCQ-2037WS
 GQ-1037Wシリーズ

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- 保証書(P31)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)……………	2
リモコン各部のなまえとはたらき……………	6
温度を調節してお湯を出す……………	8
お湯の温度を調節できないときは<優先切替>……………	9
【リモコンRC-7607の場合】	
お風呂にお湯はりをする<オートストップ>	
／お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する……………	10
【リモコンRC-7606の場合】	
お風呂にお湯はりをする<お湯はりブザー>	
／お湯はり湯量を調節する……………	12
【台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき】	
浴室から台所リモコンを呼び出す<呼出>……………	13
【リモコンRC-7607の場合】	
台所リモコンで時計を合わせる／時計を表示させる……………	13
表示の節電の設定を変更する……………	14
【リモコンRC-7607の場合】	
リモコンの音量・音声ガイドの有無を変更する……………	15
【リモコンRC-7606の場合】	
リモコン操作音を消す(鳴らす)……………	15
日常の点検・お手入れのしかた／機器各部のなまえ……………	16
凍結による破損を予防する……………	18
長期間使用しないときく水抜きのみ……………	20
水抜き後の再使用のとき……………	21
故障・異常かな?と思ったら……………	22
リモコンに英数字が点滅しているとき<故障表示>……………	25
冬期の入浴について……………	25
あんしん点検について……………	26
【リモコンRC-7607の場合】リモコン音声一覧……………	27
設定範囲と初期設定……………	27
主な仕様……………	28
無料修理保証書……………	31
アフターサービス……………	裏表紙

この取扱説明書の見かた

- 文中の(PO)の数字は、参照ページを表します
- 取扱説明書内のリモコンのスイッチ・表示画面は、イメージ図です
実際の形状や表示と異なります。

●まず、お使いのリモコン品名をご確認ください

複数の種類のリモコンの説明をしておりますので、お使いのリモコン品名をご確認のうえ、お読みください。この取扱説明書に記載のないリモコンをお使いの場合は、そのリモコン専用の取扱説明書がありますので、そちらも併せてご覧ください。



SBB80YG②



必ずお守りください(安全上の注意)

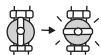
お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

<p>⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。</p>	<p>⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。</p>
<p>⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。</p>	<p>お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。</p>

⚠危険



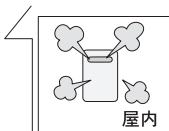
- ガス漏れに気づいたときは、
- ①すぐに使用をやめる
 - ②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
 - ③販売店またはよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



ガス漏れ時は絶対に、火をつけない・電気器具(換気扇その他)のスイッチの「入」「切」をしない・電源プラグの抜き差しをしない・周辺の電話も使用しない
火や火花で引火し、火災の原因になります。



屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。



⚠警告



【リモコンがある場合】
シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



- 地震、火災などの緊急の場合は、
- ①給湯栓を閉める
 - ②【リモコンがある場合】
運転スイッチを「切」にする
 - ③ガス栓・給水元栓を閉める

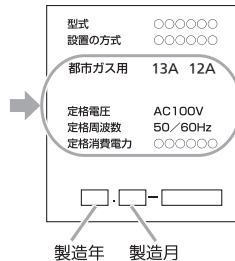


- ①点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
②使用中に異常があった場合は、P22～24に従い、処置をする
③④の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する
(銘板は機器正面に貼り付けてあります)

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または弊社窓口に連絡してください。



【リモコンRC-7606の場合】
お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる



【リモコンRC-7606の場合】
お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチを「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない



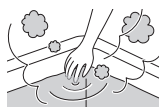
浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。



子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない
やけどやケガなど思わぬ事故の原因になります。



浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。



【リモコンがある場合】

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。



- ・60℃・75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

- ・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

- ・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

【リモコンがない場合】

シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

一酸化炭素中毒など、思わぬ事故や故障の原因になります。



機器本体やガスの配管、排気口などに乘ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

火災の原因になります。



太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

(リモコンRC-7606をご使用の場合、もしくはリモコンがない場合は接続可能ですが、やけど予防のため、混合水栓が付いていることを確認してください)



外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。



【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合】

必ず守る

カバーに雪が積もっていたら、除雪する

雪で排気が閉塞すると、不完全燃焼や機器の故障の原因になります。



燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

禁止

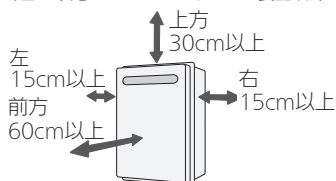
火災の原因になります。



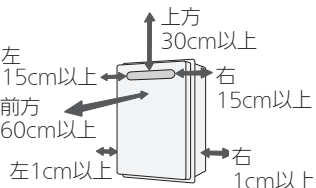
燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

必ず守る

火災予防のため。
【型式名の末尾にKBまたはKSがつく製品以外の場合】



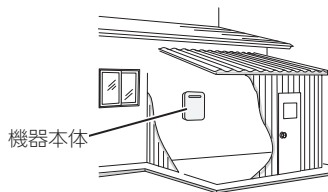
【型式名の末尾にKSがつく製品の場合】



増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

禁止

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

⚠警告



感電
注意



ぬれ手
禁止

電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



必ず
守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因に
なります。



必ず
守る

電源プラグのホコリは定期的に取り
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず
守る

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグ
を持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、
火災、感電の原因になります。



禁止

傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは
使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、
物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力
を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

スプレー缶やかセットこんろ用ボンベを、機器
本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶
が爆発するおそれがあります。



必ず
守る

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要
なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付
帯工事は、販売店または弊社窓口に依頼する
安全に使用していただくため。



必ず
守る

必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店にご相
談ください。

⚠注意



必ず
守る

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっ
ていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。



禁止

給気口・排気口に指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。



禁止

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。



接触
禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触
れない
やけど予防のため。



禁止

給湯、シャワー、お風呂以外の用途には使用
しない
思わぬ事故を予防するため。



必ず
守る

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、
リモコンの運転スイッチ「切」にし、機器が冷
えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっ
ています。

機器取り替えと乾電池に関するお願い

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理
を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理
をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電
池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い



電源プラグ
を抜く



ぬれ手
禁止



感電
注意

雷が発生しはじめたら、すみ
やかに運転を停止し、電源プ
ラグを電源コンセントから抜く
(またはブレーカーを「切」にする)

ぬれた手でさわらない(感電
のおそれあり)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することが
あります。雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセ
ントに差し込み(またはブレーカーを「入」にし)、リモ
コンRC-7607をお使いの場合は、リモコンの時計を合わ
せてください。

※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれ
があります。

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめ
します。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は
飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用
故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

浴室リモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

【リモコンRC-7607Sの場合】
リモコンのふたに衝撃を与えない
リモコンのふたが破損する原因になります。
ふろふたを取り扱うときには、リモコンのふたに当たらないよう注意してください。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする
雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

【リモコンRC-7607をお使いの場合】
停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時と同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

煽などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
煽などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または弊社窓口にご確認ください)

植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを排気口の周囲に置かない

【リモコンがある場合】
運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない
お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P20)
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

凍結による破損を予防する(P18～20)
暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

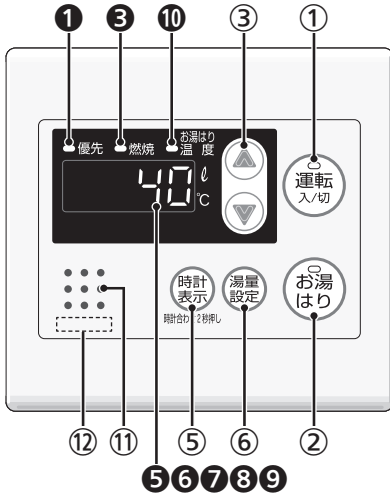
リモコン各部のなまえとはたらき

- ・スイッチを押すと操作音が鳴ります。リモコンRC-7607の場合は、操作の内容を音声でお知らせします。
- ・お使いのリモコン品名をご確認のうえ、説明をお読みください。リモコンがない場合もあります。

RC-7607

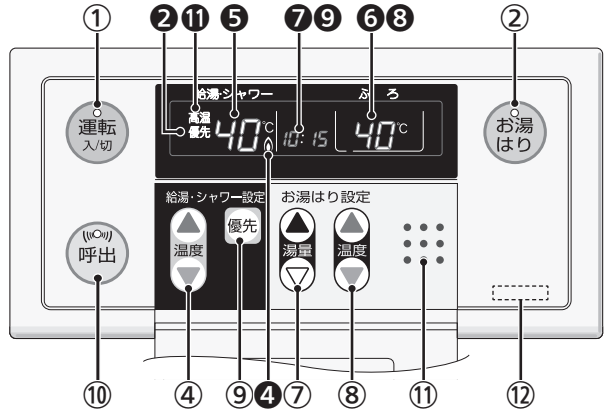
【台所リモコン】

リモコン品名：RC-7607M



【浴室リモコン】

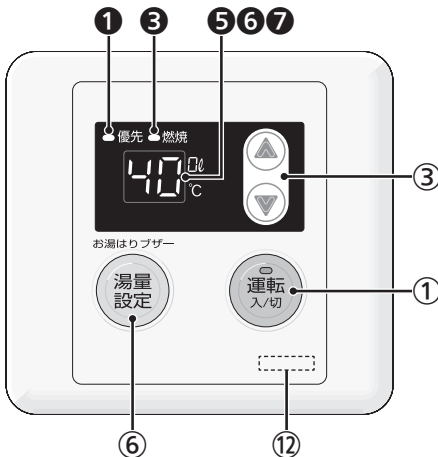
リモコン品名：RC-7607S (ふたを開けた状態)



RC-7606

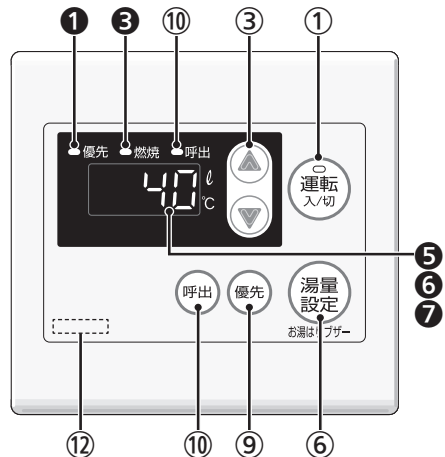
【台所リモコン】

リモコン品名：RC-7606M



【浴室リモコン】

リモコン品名：RC-7606S



スイッチ部

- ① 運転スイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に。

- ② お湯はりスイッチ・ランプ
 - ・お風呂にお湯はりをするとき。(P10)
 - ・(リモコンRC-7607Mのみ)お湯はり温度の設定に。(P10)

- ③ 設定スイッチ
 - ・給湯・シャワーやお湯はりのお湯の温度の設定に。(P8,10,12)
 - ・その他の設定を変更するとき。(P13,14,15)

- ④ 給湯温度スイッチ
 - ・給湯・シャワーのお湯の温度の設定に。(P8)
 - ・その他の設定を変更するとき。(P14,15)

- ⑤ 時計表示スイッチ
時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。(P13)

- ⑥ 湯量設定スイッチ
- ⑦ お湯はり湯量スイッチ
お湯はり湯量の設定に。(P10,12)

- ⑧ お湯はり温度スイッチ
お湯はり温度の設定に。(P10)

- ⑨ 優先スイッチ
給湯温度が変更できないときに押して、優先表示または優先ランプを点灯させると、変更できます。(P9)

- ⑩ 呼出スイッチ・ランプ
浴室から台所を呼び出したいとき。(P13)

- ⑪ スピーカー

- ⑫ リモコン品名

表示画面

- ① 優先ランプ
- ② 優先表示
ここが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(P9)

- ③ 燃焼ランプ
- ④ 炎マーク
給湯・シャワーやお湯はりなど、燃焼中に点灯します。(P8,10,12)

- ⑤ 給湯温度表示 (P8)

- ⑥ お湯はり湯量表示
(リモコンRC-7607M、RC-7606の場合)
湯量設定スイッチを押すと、お湯はり湯量を表示します。(P10,12)

- ⑦ 故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(P25)

- ⑧ お湯はり温度表示
台所リモコンでは、お湯はりスイッチを「入」にすると、お湯はり温度を表示します。(P10)

- ⑨ 時計表示

台所リモコンでは、時計表示スイッチを押すと、時計表示をします。(P13)



台所リモコンがない場合は表示しません。

- ⑩ お湯はり温度ランプ
お湯はりスイッチを「入」にすると、約10秒間点滅→点灯します。(P10)

- ⑪ 高温表示
お湯の温度を60℃・75℃に設定したときに点灯します。(P8)

温度を調節してお湯を出す

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1 **運転** を「入」にして、
優先ランプが点灯していることを確認する
(リモコンRC-7607Sでは優先表示点灯)
 - 運転ランプ点灯。
- 2  でお湯の温度を調節する
リモコンRC-7607Sでは  で調節する
給湯・シャワー設定の
 - サーマスタット式混合水栓の場合は、ハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より約10℃高めに設定してください。
- 3 給湯栓を開ける または シャワーを出す
 - 燃焼ランプ(リモコンRC-7607Sでは炎マーク)点灯。

<お湯を止めたいとき>
給湯栓を閉める または シャワーを止める

 - 燃焼ランプ(リモコンRC-7607Sでは炎マーク)消灯。

【リモコンがない場合】

お湯の温度は、混合水栓で調節する



- お湯の温度は約60℃の高温(固定)になります。

お湯の温度の目安

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75	(℃)
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温★		

★高温に設定すると、リモコンの給湯温度表示または高温表示が約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- いったん運転スイッチを「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。



警告



高温注意

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



禁止

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

<浴室リモコンで温度調節ができないとき>

優先を押す

<リモコンRC-7607S>



点灯

<リモコンRC-7606S>



点灯

- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

<台所リモコンで温度調節ができないとき>

運転をいったん「切」にし、再度「入」にする

<リモコンRC-7607M>



点灯

<リモコンRC-7606M>



点灯

- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
- 浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。



警告



禁止

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

お風呂にお湯はりをする<オートストップ>/

お湯はりスイッチを押し、給湯栓を開けてお湯はりすると、設定した湯量でお湯が自動的に止まります。
(給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください)

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1** ①浴槽の排水栓を閉める
②浴槽のふたをする
(お湯が入る部分は開けておく)
- リモコンの音量を「0」以外に設定しておいてください。「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。(P15)

- 2** **運転** を「入」にする
- 運転ランプ点灯。

- 3** **お湯はり** を「入」にする
- お湯はりランプ点灯→約10秒後点滅。
 - 現在のお湯はり温度を表示します。
 - 台所リモコンでお湯はり温度の確認のみする場合は、再度お湯はりスイッチを押すと元の画面に戻ります。

<台所リモコンの表示例>
約10秒間点滅→点灯



現在のお湯はり温度

【お湯はり温度を調節する場合】

- ① **温度** でお湯はり温度を調節する
- 浴室リモコンではお湯はり設定の **温度** で調節する
- お湯はり温度範囲：37℃～48℃(1℃刻み)
※設定するお湯はり温度は、目安です。
実際の温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。
 - 変更した温度は記憶します。

【お湯はり湯量を確認・調節する場合】

- ① **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)
- 現在のお湯はり湯量を表示します。
 - 確認のみの場合は、再度湯量設定スイッチを押すと元の画面に戻ります。
- ② **湯量** でお湯はり湯量を調節する
- 浴室リモコンではお湯はり設定の **湯量** で調節する
(1度押すと現在の湯量を確認できます)
- お湯はり湯量範囲：40L～260L(20L刻み)、300L、350L、400L
 - 変更した湯量は記憶します。
 - 約10秒そのままにすると、設定完了します。
- ③ **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)

お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する

4 おふろの給湯栓を開ける 【お湯はり開始】

- サーモスタット付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。
- お湯はり完了に近づくと、音声でお知らせします。



設定した量が入ると
【お湯はりメロディと音声でお知らせ】
お湯が止まります

- お湯はりランプ点灯。
- 設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ？(P23)

5 給湯栓を閉める 他の給湯栓でお湯を使っている場合は、 その給湯栓もいったん閉める

〈台所リモコンの表示例〉 消灯



給湯温度表示に戻ります

- 給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。

【お湯はり完了】
しばらく(約30秒以内)すると、
お湯はりランプが消灯します

- お湯はりランプが消灯するまで、給湯栓を開けないでください。
- お湯はりランプが消灯すると、お湯が使えます。

しばらくして
リモコンに **OFF** を表示した場合は、
すべての給湯栓を閉め、**お湯はり** を押す

- お湯はりメロディが鳴ったあと、10分以上給湯栓を閉めなかった場合、リモコンの表示画面に「OFF」が点滅し、お湯はりランプも点滅します。

〈お湯はりをやめたいとき〉
給湯栓が開いている場合は、閉めてから

お湯はり を「切」にする

- お湯はりランプ消灯。
- お湯はりを開始していた場合は、「お湯はりの設定を解除しました」とお知らせするまで(約20秒)、給湯栓を開けないでください。

- お湯はり中に、台所やシャワーでお湯を使うと、お湯はり温度のお湯が出ます。
- お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもありません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)

お風呂にお湯はりをする<お湯はりブザー>/お湯はり湯量を調節する

設定した湯量をお湯はりすると、ブザー(ピピッ)が鳴ってお知らせします。(お湯は自動的に止まりません)

手順 : 操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1** ①浴槽の排水栓を閉める
②浴槽のふたをする(お湯が入る部分は開けておく)

- 2** **運転** を「入」にして、給湯温度を確認する
(給湯温度を調節するときは(P8))
- 運転ランプ、優先ランプ点灯。
 - 優先側のリモコンの給湯温度でお湯はりします。必ず優先側の給湯温度を確認してください。
 - 60℃以上の設定もできますが、やけどのおそれがあるので、設定しないでください。

【お湯はり湯量を確認・調節する場合】

- ① **湯量設定** を押す
- 優先 燃烧
18OL
(例: 180L)

- 現在のお湯はり湯量が点滅します。
- 確認のみの場合は、再度湯量設定スイッチを押すと元の画面に戻ります。

- ②湯量表示が点滅している間(約10秒)に、



でお湯はり湯量を調節する

- お湯はり湯量範囲: 40L~260L(20L刻み)、300L、350L、400L、990L(お湯はりブザーのお知らせなし)
- 変更した湯量は記憶します。
- 約10秒そのままにすると、設定完了します。

- 3** お風呂の給湯栓を開ける
【お湯はり開始】

- 燃烧ランプ点灯。
- サーモスタット式混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最高温度にしてお湯はりしてください。中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。

設定した量が入ると
【ブザー(ピピッ)でお知らせ】

- お湯はり湯量を「990」に設定している場合は、ブザーでお知らせしません。

- 4** 給湯栓を閉める

- 燃烧ランプ消灯。



警告



お風呂にお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる
必ず守る



禁止

お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチを「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

浴室から台所リモコンを呼び出す〈呼出〉

インターホンではないので会話はできません。

手順 : 操作できるリモコン **浴室**

1 **呼出**を押す

【呼び出し音が鳴ります】

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、呼び出しできます。
- 呼出ランプが点灯→消灯。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。
- 「リモコンの音量」(P15)が「0(消音)」、またはリモコン操作音(P15)を消しているも、呼び出し音は鳴ります。

リモコンRC-7607の場合

台所リモコンで時計を合わせる／時計を表示させる

- 運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。
- 停電のあとや電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0:00」になる場合があります。時計を合わせ直してください。

手順 : 操作できるリモコン **台所**

● 時計を合わせるとき

1 **運転**を「切」にする

- 運転スイッチ「入」でも設定できます。

2 **時計表示**を時計表示が点滅するまで長押しする(約2秒)

3 で時計を合わせる

- 一度押しごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
- 約30秒そのままにすると、設定完了します。

4 **時計表示**を押す 【時計合わせ 完了】

- 約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。

● 時計を表示させたいとき

時計表示を押す

● 時計表示をやめたいとき

時計表示中に、**時計表示**を押す

- お湯の使用中や、60℃・75℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。
- 時計表示中にお湯を使うと、給湯温度を表示します。お湯を使い終わると元の表示画面に戻ります。
- 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

表示の節電の設定を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

【リモコンRC-7607の場合】

1 **運転** を「切」にし、**お湯はり** を
約2秒間長押しする

2 **お湯はり** を押して
「3」にする



3 **▲▼** で設定を
変更する

リモコンRC-7607Sでは
給湯・シャワー設定の
▲▼ **温度** で変更する




(現在の設定が点滅します)

on : 表示の節電をする
oF : 表示の節電をしない

4 **運転** を「入」にする
(約30秒そのままにしても変更完了します)

【リモコンRC-7606の場合】

1 **運転** を「切」にし、
湯量設定 を約2秒間
長押しする



(現在の設定が点滅します)

2 **▲▼** で設定を変更する

<台所リモコン>
31 : 表示の節電をする
30 : 表示の節電をしない
<浴室リモコン>
on : 表示の節電をする
oF : 表示の節電をしない

3 **運転** を「入」にする
(約30秒そのままにしても変更完了します)

「表示の節電」とは

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(リモコンRC-7607をお使いで、お湯はりした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。(画面が消えても、運転は「入」の状態です)
- お湯を使ったり、スイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
- 呼出スイッチ・お湯はりスイッチ(リモコンRC-7607のみ)は、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらかします。
- 給湯温度を60℃・75℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。
- リモコンRC-7607Mの場合、時計表示をしているときは、「表示の節電」はしません。

リモコンRC-7607の場合

リモコンの音量・音声ガイドの有無を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 (運転) を「切」にし、(お湯はり) を約2秒間押す

2 (お湯はり) を押して変更したい番号にする

音量の変更 → 1にする

音声ガイドの変更 → 2にする



3 ▲▼ で設定を変更する

リモコンRC-7607Sでは
給湯・シャワー設定の

▲▼ 温度 で変更する



音量の変更

0：消音 1：小 2：中(初期設定) 3：大
※「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りませんが、「呼び出し音」(P13)は鳴ります。

音声ガイドの変更

on：音声ガイドあり(初期設定)
of：音声ガイドなし

4 (運転) を「入」にする

●約30秒そのままにしても変更完了します。

リモコンRC-7606の場合

リモコン操作音を消す(鳴らす)

- ・台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。
- ・リモコン操作音を消しても、呼び出し音(P13)とお湯はりブザー(P12)は鳴ります。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

1 (運転) を「切」にする

●運転ランプ消灯。

2 (運転) を5秒以上押す

- 運転ランプ点灯。
- 変更したリモコンのみ、設定が変わります。
- 「リモコン操作音を鳴らす」設定にした場合は、変更できると「ピッ」と鳴ります。
- 「リモコン操作音を消す」設定にした場合は、変更できても音は鳴りません。

日常の点検・お手入れのしかた／機器各部の

- 点検・お手入れは、定期的におこなってください。
- イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

排気口(燃焼した排気ガスを出します)

【点検】排気口にススがついていないか？

→ついている場合：販売店または弊社窓口にご連絡する。

【点検】排気口がホコリなどでふさがっていないか？

→ふさがっている場合は、掃除する。

【点検】機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

→燃えやすいものを置かない。

(排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合)

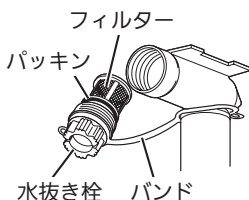
【点検】カバーに雪が積もっていないか？

→積もっている場合は、除雪する。

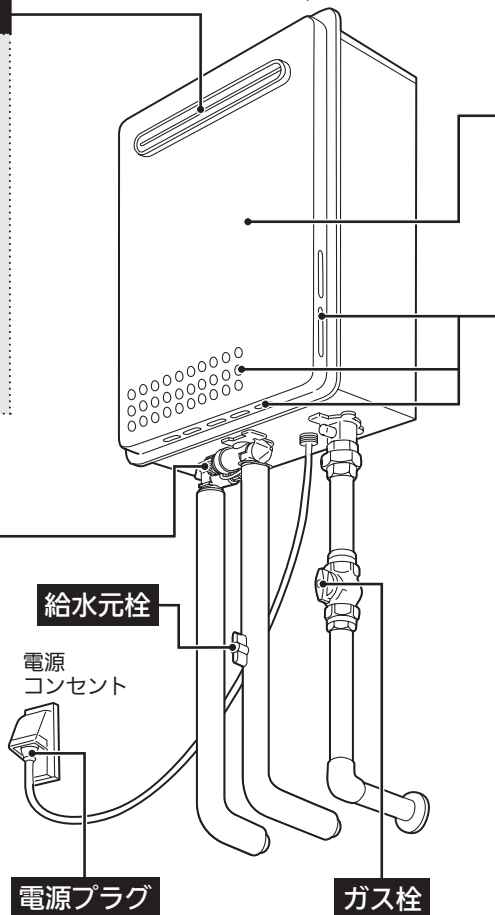
【お手入れ】水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ① 水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ② 機器の給水元栓を閉める。
- ③ 台所・洗面所など、家中のすべての水栓(お湯側)を開ける。
- ④ 水抜き栓を左に回して外す。※1 ※2
- ⑤ 水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥ フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※3
- ⑦ 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧ すべての水栓(お湯側)を閉める。
- ⑨ 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(例：GQ-2437WS)



※1：このとき水(お湯)が出るので注意してください。

※2：水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。

※3：水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

なまえ



注意



必ず守る

機器の点検・お手入れをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

【点検】機器外装に異常な変色はないか？

→現象があった場合：販売店または弊社窓口につながる。

【点検】機器から異常音が聞こえないか？

→現象があった場合：「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店または弊社窓口につながる。

【お手入れ】外装の汚れ

ぬれた布で落としたあとに充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

【お手入れ】リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

給気口(燃焼用の空気を吸い込みます)

【点検】給気口がホコリなどでふさがっていないか？

→ふさがっている場合は、掃除する。

【点検】機器・配管から水漏れはないか？

→現象があった場合：「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店または弊社窓口につながる。

【点検】機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？

→現象があった場合：販売店または弊社窓口につながる。

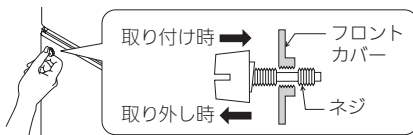
※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

【配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意】

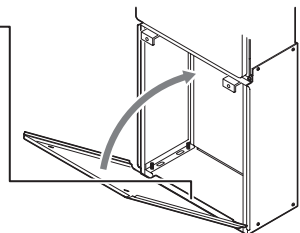
※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

- 1 フロントカバーの下部をケースの前下部にきちんとはめる
- 2 フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



(例：ネジが2か所ある場合)



● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。点検は販売店にご相談ください。

凍結による破損を予防する

- ・暖かい地域でも、機器や配管の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただき必要な対策をしてください。
- ・凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

リモコンがある場合

対策1

通常の寒さのとき

気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーターで凍結予防する方法。
(型式名にWSO・WEOがつく場合を除きます)



※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。(わからないときは、販売店に確認してください)

こうして
ください

- リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します
- 電源プラグは差したまま
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。

対策2

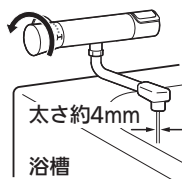
- ・低温注意報が発表されたとき
- ・外気温が極端に低いとき(−15℃以下)
- ・−15℃より高くても風があるとき

お風呂の給湯栓から
水を流し続ける方法。



こうして
ください

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にする
- ②お風呂の給湯栓から水を流したままにする
※約30分後に、流れる量を確認する。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)
- 対策1もあわせておこなう



機器の水抜き

- ・対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
- ・長期間使用しないとき

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。



水抜きの方法は →P20の手順でおこなってください

リモコンがない場合 対策1で凍結予防します。冷え込みが厳しいときはP20「機器の水抜き」を。

凍結して、お湯や水が出なくなったら

凍結したまま使うと
故障の原因に！

リモコンがある場合

- まずリモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
(「切」にしないと燃焼する場合があります)
気温が上がり自然に解凍するまで待つことをおすすめします。
水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

- すぐに使いたいときは、

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にする
- ②台所などの給湯栓を少し開ける
- ③機器のガス栓を閉める
- ④給水元栓が回るかどうか確認する

給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店
または弊社窓口にご連絡ください。

給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、
30℃～40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないように処置をして
ください。

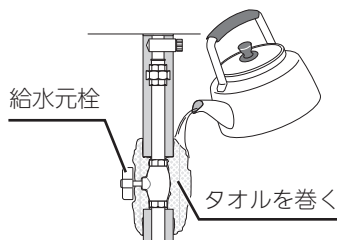
※熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがありま
す。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コン
セント)にお湯がかからないように注意してください。
※ガス栓と間違えないように注意してください。

給水元栓が回るようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を閉めてください。

※タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。

また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

※今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、販売店にご確認ください)



リモコンがない場合 自然に解凍するまで待ってください。

長期間使用しないとき＜水抜きのみ＞



注意



必ず守る

機器の水抜きをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

手順

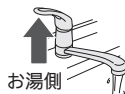
1 出のお湯(水)を受ける容器を準備する(水抜き栓から約0.7L出ます)

2 ガス栓を閉める(P16)

3 ※電源プラグを抜くときは、ぬれた手でさわらない
＜リモコンがある場合＞運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く
＜リモコンがない場合＞いずれかの給湯栓を全開にし、約20秒以上経過後、電源プラグを抜く

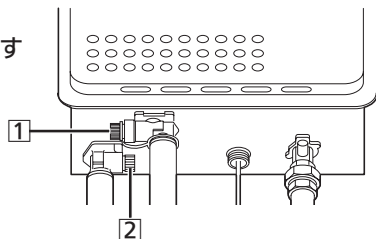
4 給水元栓を閉める(P16)

5 台所・洗面所など、家中のすべての水栓(お湯側)を全開にする



6 ① 水抜き栓(フィルター付き)①を左に回して外す
② 過圧防止安全装置(水抜き栓)②を左に回して外す

※ゆるめるだけでは十分に水が抜けません。
必ず取り外してください。
水抜き栓はなくさないように注意してください。



7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓(フィルター付)①と過圧防止安全装置(水抜き栓)②、およびすべての給湯栓を閉める

※排水途中で排水が一時的に止まっても、しばらくするとまた排水が始まります。
必ず10分以上待ってください。

水抜き後の再使用のとき

手順

- 1 すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての水栓(お湯側)が確実に閉まっていることを確認する(水抜き栓の位置→P20)
- 2 給水元栓を開ける
- 3 家中のすべての水栓(お湯側)を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する
- 4 ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む **ぬれた手でさわらない**

故障・異常かな?と思ったら

絵表示の説明

- ② こんなときは(状況)
 - こんなことが考えられます(原因)
- こうしてください(処置)

お湯・シャワー

② 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

- 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→異常ではありません。
- リモコンに英数字が点滅している。
→P25を確認し、必要な処置をする。
- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→復旧を待つ。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→ガス事業者に連絡する。
- LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているのので、ガス事業者に連絡する。
- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→P16の方法でお手入れする。
- 凍結している。
→P19「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。
- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量だそうとすると、お湯になりません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
- 【リモコンがない場合】
何らかの理由で、不具合が起きている。
→いったん給湯栓を閉め、上記の項目をそれぞれ確認し、処置をおこなう。その後、再度給湯栓を開いてお湯が出れば正常です。それでもお湯が出ない場合は、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

② 給湯栓を絞ると水になった

- 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→異常ではありません。

② お湯がぬるい

- サーモスタット付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。
→異常ではありません。

② 設定温度より熱いお湯が出る

- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→給湯栓をもっと開いて使用する。
- 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→もう少し給湯栓を開いて使用する。

② 熱くなったりぬるくなったり、温度が安定しない

- 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② 給湯温度の調節ができない

- 操作しているリモコンが優先になっていない。
→優先切替する。(P9)

② お湯が白くにごって見える

- 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
→異常ではありません。

? 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。
→異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、お湯はりが終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。
→異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→異常ではありません。

お風呂

? 設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりメロディ・ブザーが鳴らない／鳴るタイミングがずれている

- 次のような場合は、お湯はりメロディ・ブザーは鳴りません。
 - ・ お湯はりに、運転スイッチを「切」「入」した。
 - ・ 【リモコンRC-7607の場合】
音量を「0(なし)」に設定している。
 - ・ 【リモコンRC-7606の場合】
お湯はり湯量を「990L」に設定している。→異常ではありません。
- 設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディ・ブザーが鳴るしくみになっています。お湯はりに中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。
→異常ではありません。
- サーモスタット式混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう

- 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう

- お湯はりに中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
→異常ではありません。

? 設定したお湯はり温度にならない

- 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
→異常ではありません。

リモコン

? 【リモコンRC-7606の場合】 リモコンからピピッと音がする

- 設定した湯量分のお湯を連続して使うと、お湯はりブザーが鳴るしくみになっています。
→異常ではありません。

? 【リモコンRC-7607の場合】 時計表示が「0:00」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとには「0:00」になる場合があります。
→時計を合わせ直す。

? 停電後または電源プラグを抜いた後、 給湯温度が変わってしまう

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあと、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合があります。
→給湯温度を設定し直す。

? スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある

- 画面が消えているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
→異常ではありません。

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

リモコン(つづき)

? 運転ランプが点灯しない

- 電源プラグが抜けている。
→電源プラグを確認する。

? リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

- お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(リモコンRC-7607Sはお湯はりスイッチを使った場合、約1時間)たつと画面表示が消えます。
→お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

? 表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
→**する設定に変更する。(P14)**
- 給湯温度を60℃・75℃に設定している場合は、表示の節電はしません。
→異常ではありません。
- 【リモコンRC-7607Mの場合】
時計表示をしているときは、表示の節電はしません。
→異常ではありません。

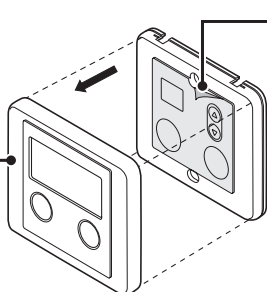
? スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→気になる場合は保護シートをはがす。

リモコンRC-7606Mの 表面の保護シートの外しかた

(保護シートは外してある場合もあります)

①カバーを外す



②ここから保護シートをはがして取り外す

機器全般

? 寒い日に排気口から湯気(白い煙のよなもの)が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
→異常ではありません。

? 機器から水漏れしている

- 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
→異常ではありません。

? 使用していないのに音がする

- 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】
【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】
再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→異常ではありません。

? 水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
→こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに英数字が点滅しているとき〈故障表示〉

不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの		■：原因 →：処置
01	■連続60分以上給湯した →①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。	
11	■点火エラー →①運転スイッチを「切」にする。 ②以下の事項を確認して問題があれば処置する。 <ul style="list-style-type: none">・ガス栓が開いていなければ、きっちりと止まるまで開ける。・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、ガス業者に連絡する。・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかつたら)、ガス業者に連絡する。 ③運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。	
【リモコン RC-7607の場合】 OFF	■ふろのお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中に運転スイッチを「切」にした →すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。	

販売店または弊社窓口にご連絡が必要です		■：原因 →：処置
90 99	■ 燃焼に異常が生じた →機器は使用できません。販売店または弊社窓口にご連絡ください。	
・このページ以外の表示が出るとき ・「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき ・その他わからないとき		→販売店または弊社窓口にご連絡ください。

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでのお湯はりする方法もあります。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

お買い上げいただいた製品は、長期間使用すると、経年劣化によって安全上支障が生じお客さまに危害を及ぼすおそれがあります。本製品は、使用期間の目安として「設計上の標準使用期間」を設けています。「設計上の標準使用期間」を超えてのご使用は、経年劣化による事故発生の危険度が高くなりますので、継続して使用される場合は、安全確保のために「あんしん点検」(有料)を受けてください。

● あんしん点検について

あんしん点検は、ノーリツまたはノーリツが委託した事業者が行います。

【あんしん点検の内容について】

- ・あんしん点検は、お客さまの任意で受検していただく有料の点検です。
- ・点検基準は、消費生活用製品安全法省令に定められた法定点検の基準を参考に、当社で設定しています。
- ・あんしん点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- ・点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備(修理を含む)を行って使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。
※製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、裏表紙をご覧ください。
- ・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。

【あんしん点検の料金について】

点検料金は、お客さまにご負担いただけます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用(有料)が発生いたします。点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。

なお、あんしん点検の料金設定の基準やサポート拠点については、次のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.noritz.co.jp/product/aftersupport/hosyu.html>

● 点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間*を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は無料修理保証書を参照願います)。

● お客さま情報の登録について

製品安全に関する情報や点検に関する情報を提供させていただくために、お客さま情報を登録されることをおすすめします。同梱の所有者票の返信もしくはインターネットにて、お客さま情報の登録ができます。

ご登録いただいたお客さま情報は、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

インターネットでの登録は、次のアドレスへアクセスしてください。<https://reg.noritz.co.jp/nr/>

リモコン音声一覧

機器の動き	操作と条件		音声(抜粋)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が48℃以下だったら そのとき給湯温度が60℃・75℃だったら	(運転入音) (運転入音)熱いお湯が出ます
【台所】時計合わせ	時計表示スイッチを約2秒押す	押したとき 時計合わせ完了	時刻が変更できません 設定しました
お湯の温度変更	【台所】 設定スイッチで変更 【浴室】 給湯温度スイッチで 変更	給湯温度48℃以下に変更 給湯温度60℃・75℃に 変更 そのリモコンが 優先でなかったら	給湯温度を○度に変更しました 熱いお湯が出ます 給湯温度を○度に変更しました 【台所】浴室優先です 【浴室】優先スイッチを押してください
【浴室】優先	優先スイッチ「入」		給湯温度が変更できません
お湯はり <オートストップ>	お湯はりスイッチ「入」 お湯はり終了が近づくと お湯はり終了		おふろの給湯栓を開けてください (ピピピ)もうすぐおふろが沸きます (お湯はりメロディ)おふろが沸きました 給湯栓を閉めてください
	給湯栓を閉めてからしばらくすると お湯はり終了のお知らせのあと、 給湯栓を閉めなかったら		お湯はりの設定を解除しました (ピピ)給湯栓を閉めてください
お湯はり温度変更	【台所】 お湯はりスイッチ「入」 設定スイッチで変更 【浴室】 お湯はり温度スイッチで変更		おふろの給湯栓を開けてください おふろの温度を○度に変更しました おふろの温度を○度に変更しました
お湯はり湯量変更	【台所】 湯量設定スイッチを押す 設定スイッチで変更 【浴室】 湯量スイッチで変更	押したとき 変更すると	おふろの湯量が増えます おふろの湯量が増えました おふろの湯量が増えます おふろの湯量が増えました
【浴室】呼び出し	呼出スイッチ「入」		(呼び出し音)おふろで呼んでいます

設定範囲と初期設定

※1：リモコンRC-7607の場合
※2：リモコンRC-7606の場合

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度(℃)	40	37~48(1℃刻み)、60、75
お湯はり温度(℃)	40	37~48(1℃刻み)
お湯はり湯量(L)	180	(※1) 40~260(20L刻み)、300、350、400 (※2) 40~260(20L刻み)、300、350、400、 990(お湯はりブザーのお知らせなし)
リモコンの音量(※1)	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
リモコンの音声ガイド(※1)	on(あり)	on(あり)、oF(なし)
リモコンの操作音(※2)	鳴らす	鳴らす、消す
表示の節電(※1)	on(する)	on(する)、oF(しない)
(※2)	台所リモコン：31(する) 浴室リモコン：on(する)	31(する)、30(しない) on(する)、oF(しない)
時計表示(※1)	(未設定時) 0:00	

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。
- ・型式によっては、該当しないガス種もあります。

仕様表

● 全号数共通

設置方式	屋外設置形
水圧	使用水圧 <MPa> 0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²) > 最低作動水圧 <kPa> 型式名にWSがつく場合または型式名がGQ-1637WEOの場合・・・10(0.1kgf/cm ²) 型式名にWEがつく場合または型式名がGQ-1037Wの場合・・・15(0.15kgf/cm ²)
最低作動流量 <L/分>	3.5
電源	AC100V(50/60Hz)

● 24号

型式名	GQ-2437WS	GQ-2437WS-T	GQ-2437WS-C	GQ-2437WS-TB	GQ-2437WSO
外形寸法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170				
質量(本体) <kg>	16				
接続	給湯・給水 R3/4 ガス R1/2				
消費電力(50/60Hz) <W>	42/42	46/46(都市ガス12A,13A), 48/48(LPガス)		42/42	
待機時消費電力	3.0				
凍結予防ヒーター	125				—

● 20号

型式名	GQ-2037WS	GQ-2037WS-T	GQ-2037WS-C	GQ-2037WS-TB	GQ-2037WSO	GQ-2037WS-KB
外形寸法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170					
質量(本体) <kg>	15	16		15		
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)					R1/2
消費電力(50/60Hz) <W>	37/37	38/38	44/44(都市ガス12A,13A) 46/46(LPガス)		37/37	
待機時消費電力	3.0					
凍結予防ヒーター	125				—	125

● 16号

型式名	GQ-1637WS	GQ-1637WS-T	GQ-1637WS-C	GQ-1637WS-TB	GQ-1637WSO
外形寸法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170				
質量(本体) <kg>	14				
接続	給湯・給水 R1/2 または R3/4 (製品により異なります)				
消費電力(50/60Hz) <W>	33/33	35/35	45/45		33/33
待機時消費電力	3.0				
凍結予防ヒーター	125				—

型 式 名	GQ-1625WS	GQ-1625WS-T	GQ-1625WS-TB	GQ-1625WS-KB	GQ-1626WS-60T	GQ-1626WS-60TB
外 形 寸 法 <mm>	高さ549×幅296×奥行170				高さ520×幅350×奥行170	
質 量(本体) <kg>	14					
接 続	給 湯・給 水	R1/2			R1/2 または R3/4 (製品により異なります)	
	ガ ス	R1/2				
消費電力(50/60Hz) <W>		33/33	39/39	33/33	57/57	
	待機時消費電力	3.0				
	凍結予防ヒーター	125				

型 式 名	GQ-1628WS GQ-1628WS-KS	GQ-1628WS-T GQ-1628WS-T-KS	GQ-1628WS-TB	GQ-1628WS-H GQ-1628WS-H-KS
外 形 寸 法 <mm>	高さ619×幅250×奥行205			
質 量(本体) <kg>	15			
接 続	給 湯・給 水	R1/2 または R3/4 (製品により異なります)		
	ガ ス	R1/2		
消費電力(50/60Hz) <W>		36/36	40/40	38/38
	待機時消費電力	3.0		
	凍結予防ヒーター	125		

型 式 名	GQ-1637WE	GQ-1637WE-T	GQ-1637WE-C	GQ-1637WE-TB	GQ-1637WEO	GQ-1637WE-KB
外 形 寸 法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170					
質 量(本体) <kg>	13.5	14		13.5		
接 続	給 湯・給 水	R1/2 または R3/4 (製品により異なります)				
	ガ ス	R1/2				
消費電力(50/60Hz) <W>		33/33	35/35	45/45	33/33	
	待機時消費電力	3.0				
	凍結予防ヒーター	131			—	131

● 10号

型 式 名	GQ-1037W					
外 形 寸 法 <mm>	高さ520×幅350×奥行170					
質 量(本体) <kg>	13.5					
接 続	給 湯・給 水	R1/2				
	ガ ス	R1/2				
消費電力(50/60Hz) <W>		26/26				
	待機時消費電力	3.0				
	凍結予防ヒーター	131				

(つづく)

主な仕様(つづき)

能力表

号数	使用ガス		ガス消費量(最大消費量) (kW)	出湯能力(最大時) <L/分>	
				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
24号	都市ガス	13A	50.0	24	15
		12A	46.6	22.5	14
	L P ガス		50.0	24	15
20号	都市ガス	13A	41.6	20	12.5
		12A	38.8	18.5	11.5
	L P ガス		41.6	20	12.5
16号	都市ガス	13A	33.4	16	10
		12A	31.1	15	9.5
	L P ガス		33.4	16	10
10号	都市ガス	13A	21.1	10	6.5
		12A	19.4	9.5	6
	L P ガス		21.1	10	6.5

型
式
名

GQ-2437WS
GQ-2437WS-T
GQ-2437WS-C
GQ-2437WS-TB
GQ-2437WSO

GQ-2037WS
GQ-2037WS-T
GQ-2037WS-C
GQ-2037WS-TB
GQ-2037WS-KB
GQ-2037WSO

GQ-1637WS
GQ-1637WS-T
GQ-1637WS-C
GQ-1637WS-TB
GQ-1637WSO

GQ-1625WS
GQ-1625WS-T
GQ-1625WS-TB
GQ-1625WS-KB

GQ-1626WS-60T
GQ-1626WS-60TB

GQ-1628WS
GQ-1628WS-KS
GQ-1628WS-T
GQ-1628WS-T-KS
GQ-1628WS-TB
GQ-1628WS-H
GQ-1628WS-H-KS

GQ-1637WE
GQ-1637WE-T
GQ-1637WE-C
GQ-1637WE-TB
GQ-1637WE-KB
GQ-1637WEO

GQ-1037W

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客さま	ご芳名 様		型式名 (左ページ下部の型式名をご覧ください)
	ご住所		
販売店	店名	扱者印	
	住所		
	電話番号		
お買い上げ日	年	月	日

〈保証対象部分・保証期間〉

1. 保証対象部分：機器本体、リモコン
2. 保証期間：お買い上げ日より1年間(BL認定品は2年間)。
但し、下記部品については別途以下の年数を保証いたします。
熱交換器・・・3年間(漏水は5年間)、機器本体内の電装基板・・・5年間

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
5. 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (4) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (5) 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - (6) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (7) 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (8) 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - (9) 機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - (10) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
 - (11) 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - (12) 本書のご提示がない場合。
 - (13) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者



株式会社 J-U 神戸市中央区江戸町93番地

■お客さまへ

1. この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

アフターサービス

●サービスを依頼されるとき

P22～25の「故障・異常かな?と思ったら」「リモコンに英数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または弊社窓口にご連絡ください。

連絡して
いただき
たい内容

- 製品名(機器に貼り付けてある銘板をご覧ください)
- お買い上げ日(保証書をご覧ください)
- ご住所、ご氏名、電話番号
- 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

修理料金
のしくみ

- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
- ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

●保証について

この取扱説明書には保証書がついています。必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年(BL認定品は10年)です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

●移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または弊社窓口にご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

●BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

(BLマーク)



修理・点検・商品についての
お問い合わせは・・・

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910 (通話料がかかります)

お問い合わせ
について

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直しください。■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(270720)